（別紙4（2））

事業所名：グループホームうきうき

作成日：　平成　29　年　3　月　30　日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	ふれあいカフェ「ひなたぼっこ」をオープンし5ヶ月常連の方もでき、一人暮らしの方や、人との関わりを求めていらっしゃる方等来店されているが、地域の方々にもっと利用して頂きたい。	地元のお客様へ利用を促進し、地域の方々が気軽に立ち寄れる場所にしたい。	松原町だけでなく、近隣の築籠地区へのチラシの配布や、居宅介護支援事業所や地域包括センターの協力を呼びかける。	12ヶ月
2	4	運営推進会議のご家族の参加者が少なく、会議の内容をもっと生かす事が必要。	運営推進会議へ参加できないご家族や、協力いただいている皆様へも、情報を発信し、うきうきでの介護方針や取り組みの理解に繋げたい。	毎月発行している「ふなたぼっこ」へ運営推進会議便りのコーナーを設ける。	1ヶ月
3	13	建物の構造上、自然災害時の対応により注意と危機管理が必要。	自然災害時、全職員が慌てる事なくスムーズな対応が出来るようにする。	災害時の避難訓練を継続し取り組み、地震、水害時の対応をマニュアルに沿って、全員が理解し行動できるよう、2回/年（9月・3月）行なう。	12ヶ月
4	15	施設全体の食事を厨房で作っている事で、副食の中には、冷めてしまっている物もある。	食事を楽しみにされている、利用者の皆様へ温かいものは温かく、冷たく食すべき物は冷たい状態で提供し、満足度の高い食事にする。	基本的には、温かい食事のサービスの提供を行い、各ユニットで、その方の好みに合わせた食事の形態、温度を把握し提供する。	2ヶ月
5	49	昨年は」震災の影響で、外出の支援が少なかった。 また、ご高齢の方や臥床状態の方も増えられ全員参加の外出ができなくなった。	お元気で、外出を好まれる利用者様へ、少人数での外出、個別での外出の計画を立て、楽しみ事を増やす。	季節に合わせた、春の花見、夏の海、秋の紅葉狩りを行ない日曜日のドライブを継続する。 外食、喫茶の日を春と秋に設ける。	12ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。